

Smart Automatic Cat Litter Box

LavvieBot S

使用説明書

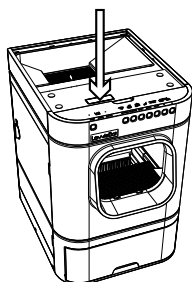


目次

p.2	LavvieBot純正品の確認およびアフターサービスに関するお問い合わせ
p.2	LavvieBot仕様
p.3-4	LavvieBot説明
p.5-7	お取り扱い上のご注意
p.8-9	LavvieBot Lifeを始める
p.10	LavvieBotに慣れる
p.10	LavvieBotのプロセスを理解する
p.11-12	LavvieBotのステータスランプと操作方法
p.13	LavvieBotをスマートフォンと連携する
p.14	LavvieBotに砂を詰める
p.15-16	LavvieBotを掃除する
p.17-18	よくあるご質問 / その他の注意事項

LavvieBot純正品の確認およびアフターサービスに関するお問い合わせ

1. LavvieBotには下図のように製品番号シールが添付されています。
スマートフォンに専用アプリケーションをインストールして機器登録をする際、機器に添付された製品番号を入力することで純正品かどうかご確認いただけます。
純正品でない場合、株式会社PurrSongは製品使用および製品保証の責任を負いません。



製品番号が表示されたシールはLavvieBotの上部カバーの下側にあります。

2. 製品の保証期間は1年であり、製品の交換や払い戻し、修理などのアフターサービスに関するお問い合わせは、購入元にご連絡ください。

LavvieBot仕様

モデル名 : LavvieBot S

メーカー名 : 株式会社PurrSong

製造日 : 別途表記

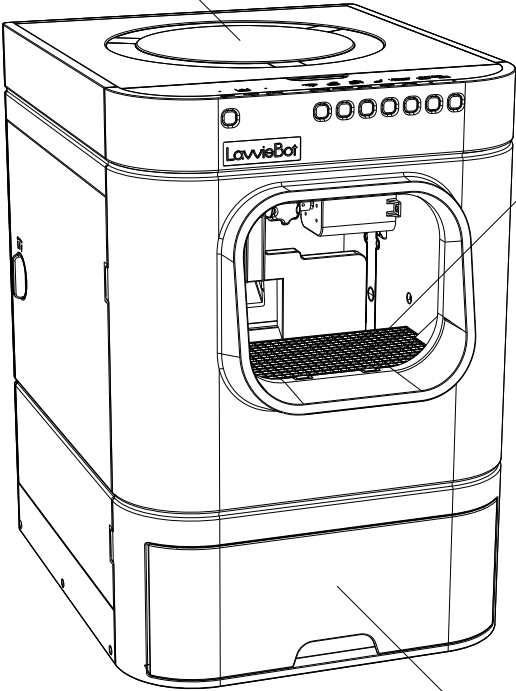
サイズ : 49.5 x 58.2 x 70.4 (cm)

消費電力 : 18W

基本構成品 : LavvieBot S、電源アダプター、使用説明書、トイレ袋、消臭剤

LavvieBot説明

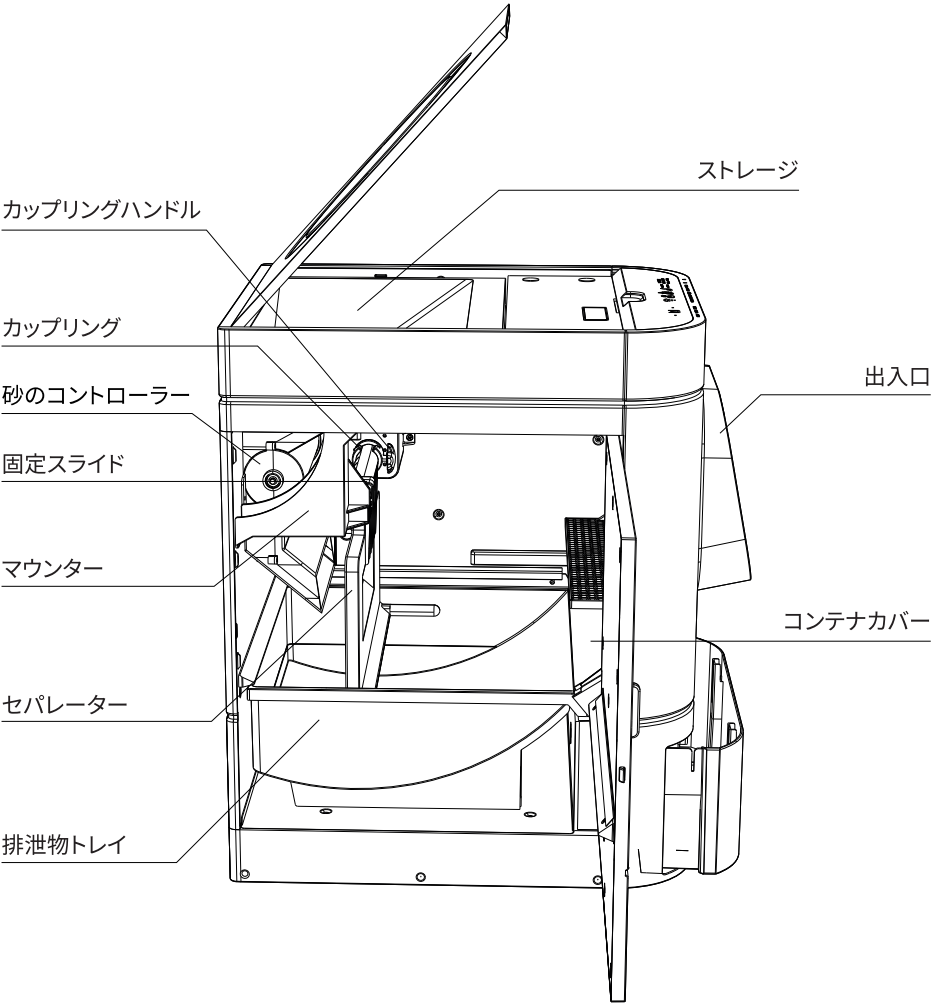
上部カバー



足場

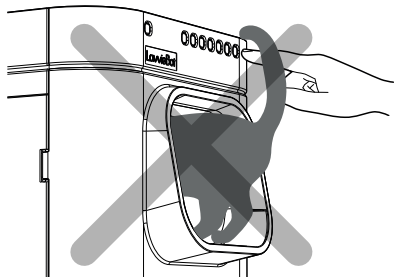
コンテナ

LavvieBot説明

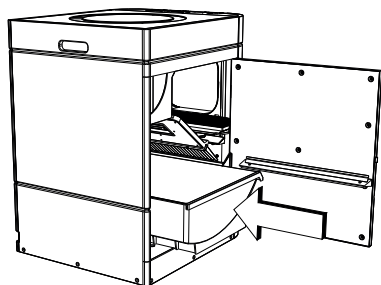


お取り扱い上のご注意

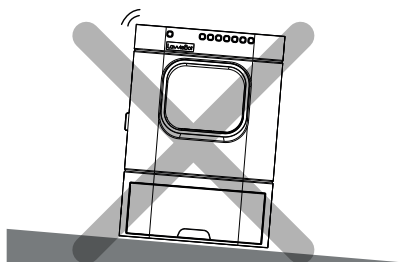
LavvieBotを操作する前に猫が内部にいないことを必ず確認してください。猫がLavvieBotの内部にいる時に操作をすると、安全に大きな問題が生じる可能性があります。



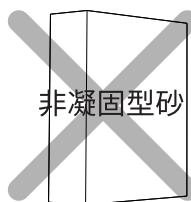
排泄物トレイを奥まで押し込まずに使用すると、製品が作動しなかったり、損傷することがあります。



LavvieBotは平らで硬い床に設置する必要があります。ユーティリティールームのような床が斜めなところに設置する場合、故障や破損の原因になることがあります。



LavvieBotは、凝固型砂専用で設計されています。凝固力が弱い砂、長い粒子の天然砂、過度に大きい粒子の砂など、LavvieBotに不適切な砂を使用した場合、製品の動作と寿命に大きな悪影響を及ぼす可能性がありますので、ご注意ください。



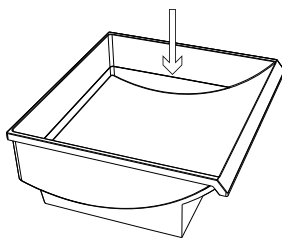
ex) ベレツト、シリカゲルなど



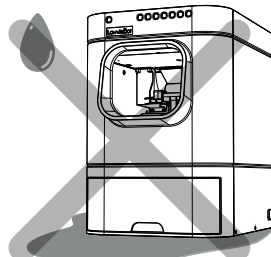
ex) ベントナイト、天然系の砂

定期的に排泄物トレイに適量の砂が維持されているか確認してください。砂が適量より多すぎたり少なすぎたりする場合、エラーを起こす可能性があります。直接砂を補充する場合は、排泄物トレイの目盛線まで砂を補充した後、表面を平らにしてください。

ここまで補充してください。

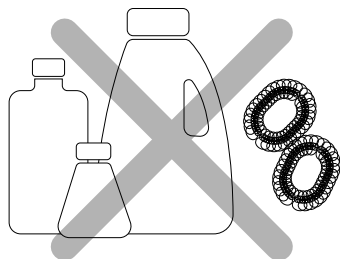


LavvieBotの取扱いには十分ご注意ください。この製品は金属、プラスチックで製造されており、繊細な電子部品が含まれているため、全体を水洗いすることはできません。洗面台、バスstub、シャワーなど、水の多いところから離してLavvieBotを置いてください。直射日光、雨、雪、霧のような湿気の多い環境から保護してください。

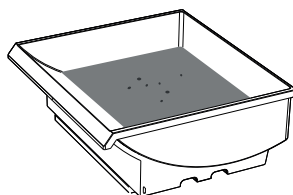


お取り扱い上のご注意

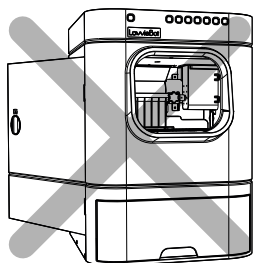
LavvieBotの掃除はp.15-16に従ってください。化学洗剤を使用したり、鉄製のわしのような道具で製品をこするとLavvieBotが損傷します。



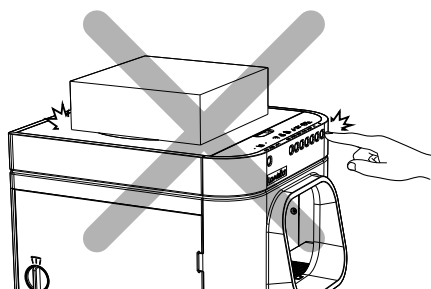
小さい排泄物などは、完璧に排出されないことがあります。猫の健康とトイレ環境の清潔のため、少なくとも1ヶ月に1回以上定期的にLavvieBotをきれいにし、砂を全部交換することをおすすめします。



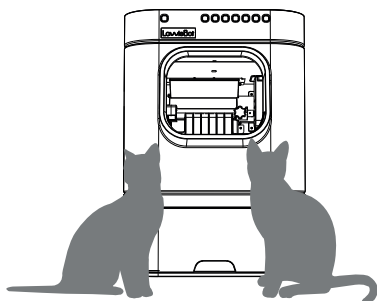
LavvieBotの安全センサーは出入口に位置しています。動作中に側面ドアを開けたり、側面ドアを常時開放して使用する場合、猫の安全に大きな問題が発生することがありますので、掃除の除いては常に側面ドアを閉めて使用してください。



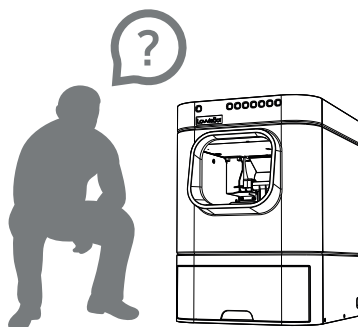
LavvieBotの上部に物を置いたり、ボタンを過度な力で押すなど、LavvieBotに衝撃を与える行為をしないでください。LavvieBotが損傷する可能性があります。



LavvieBotは1台あたり2匹の猫まで使用することをお勧めします。推奨数を超えた猫が使用する場合、LavvieBotの寿命と性能を保証することはできません。



本製品は管理・監督が必要です。身体、感覚、精神的な能力が欠けていたり、安全に機器を使用することができない人、未熟練者が使用することはできません。

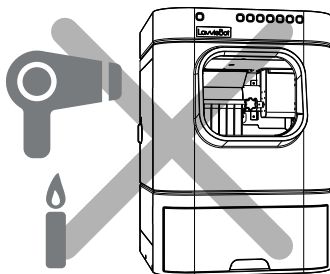


お取り扱い上のご注意

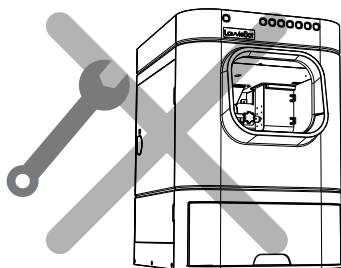
LavvieBotの中に乳児が入らないように特にご注意ください。



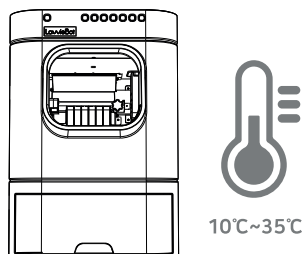
製品の乾燥のためドライヤーを使用したり、においを消すためにキャンドルを入れないでください。感電、火災および製品損傷の原因となります。



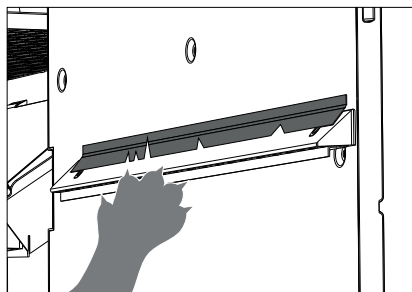
エラーや故障が発生した場合、絶対に分解や修理をしないでください。購入元までご連絡いただき、点検を受けてください。



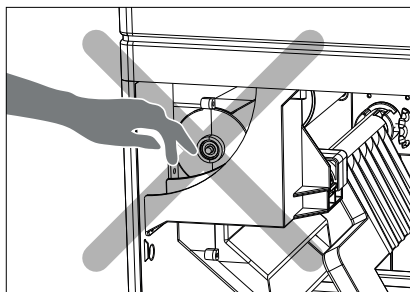
LavvieBotおよびLavvieBotに使用される充填材は、必ず屋内で使用してください。周辺温度が10℃以上、35℃以下の場所に設置してください。ベランダなどで使用する時、上記の適正温度範囲を外れる場合、製品の性能を保証することはできません。



LavvieBotには排泄物の漏れや製品の腐食を防ぐためシリコンパーツがあります。猫が引っ掻いて傷がつかないようにご注意ください。

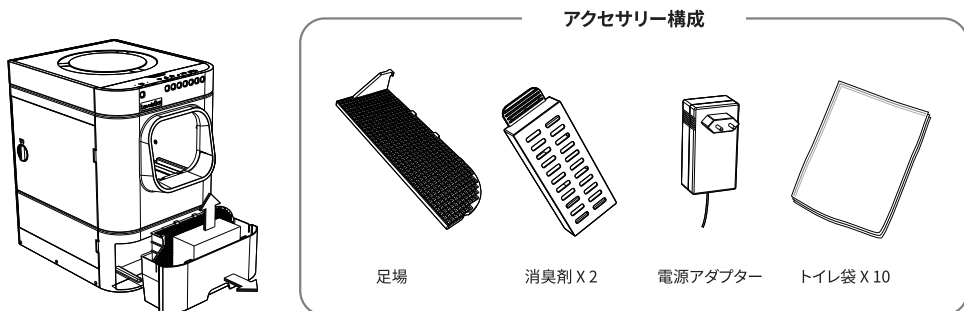


動作中の製品に手や髪の毛、服などが挟まらないようにご注意ください。

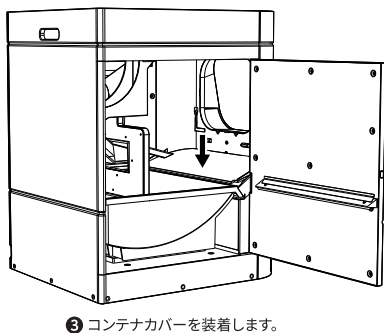
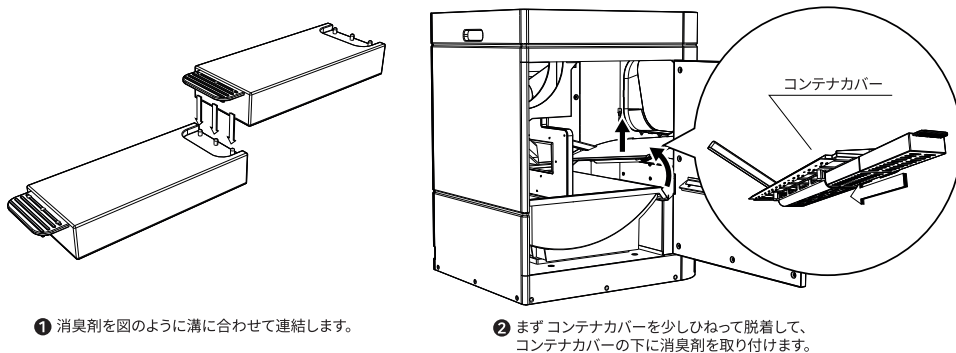


LavvieBot Lifeを始める

1. LavvieBot内部の梱包テープや緩衝材を取り除いてください。
2. 下の図のように、コンテナの内部に入っているアクセサリボックス、足場とトイレ袋を取り出してください

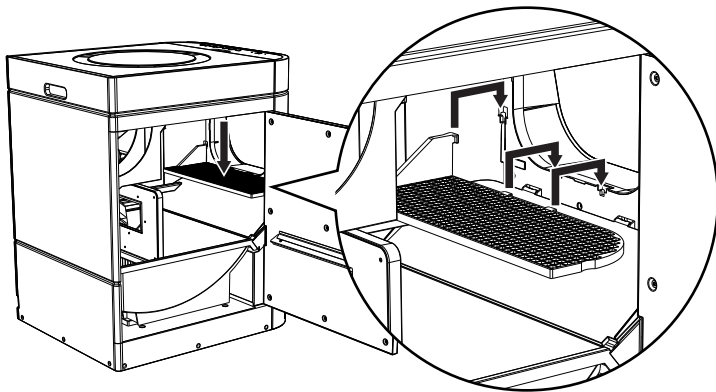


3. 消臭剤を組み立ててLavvieBotに取り付けます。



LavvieBot Lifeを始める

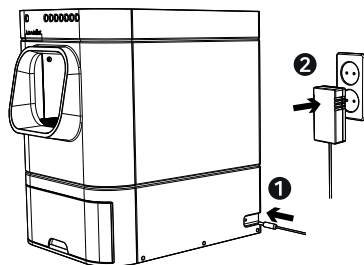
4. 下の図のように足場を取り付けます。



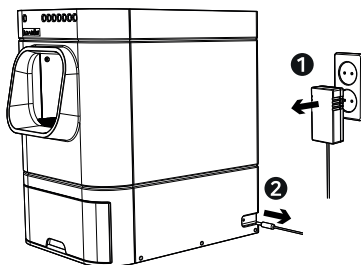
5. LavvieBotを平らで安全な場所に設置し、電源を接続します。

- ・まず、LavvieBot にアダプタを接続した後で、電源を接続してください。
- 電源を切る場合は、電源を抜いた後、LavvieBot からアダプタを抜いてください。

電源を入れる



電源を切る



6. p.13「LavvieBot をスマートフォンと連携する」を参照して、LavvieBot とスマートフォンを連携してください。

7. p.14「LavvieBot に砂を詰める」を参照して、LavvieBot に砂を詰めてください。

8. LavvieBot の準備が完了しました。

- ・準備が完了したLavvieBotに猫が排便をすると、LavvieBotが自動的に清掃をします。
- 掃除された排泄物でコンテナがいっぱいになると、コンテナを空にしてください。

LavvieBotプロセスを理解する

LavvieBotは常に排泄物トレイを監視しています。

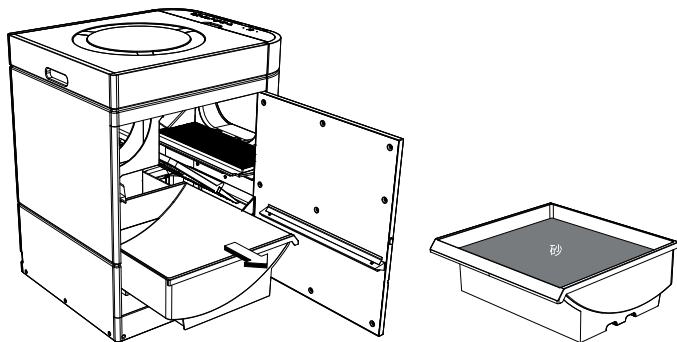
- 1) 猫が排泄物トレイにいる時、LavvieBotは、猫の安全のため、すべての自動動作（ボタン操作による手動操作を除く）を中止します。もちろん、排泄物トレイの周りに猫や人がいる時も検知して動作を制御します。
・STATUSランプで確認することができます。(p.11-12LavvieBotのステータスランプと操作方法を参照)
- 2) 排泄物トレイの砂が排泄物の処理に使用され、足りなくなったら、ストレージの砂を自動で排泄物トレイに補充します。
・排泄物トレイの砂基準量は設定することができ、STORAGEのステータスランプでストレージの砂量を確認することができます。(p.11-12LavvieBotのステータスランプと操作方法を参照)
- 3) LavvieBotは猫の排便が終わったら、砂が凝固するまで待機した後、排泄物をコンテナに排出します。
・砂の種類によって凝固時間が異なるため、十分な凝固のために待機時間を設定できます。
(p.11-12LavvieBotのステータスランプと操作方法を参照)

使用者は、普段はストレージの砂の管理とコンテナのトイレ袋を交換していただくだけです。

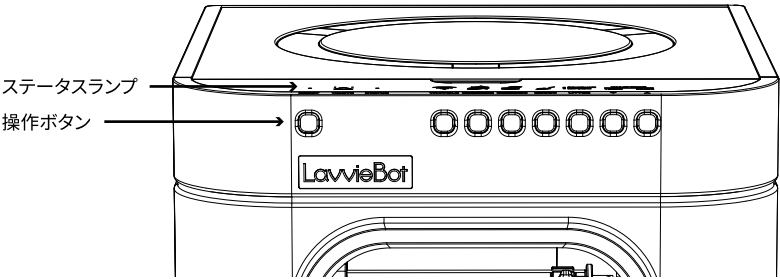
基本的にはLavvieBotは、自動的に動作するように設計されています。手動操作が必要な場合には、p.11-12LavvieBotのステータスランプと操作方法をご参照ください。

LavvieBotに慣れる

1. LavvieBotを既存のトイレがあった場所に置いて、猫が簡単に利用できるようにします。
2. LavvieBotに慣れない猫がいる場合は、その猫の排泄物1~2個を排泄物トレイに入れておきます。
または使用していたトイレの砂を紙コップ一杯分くらい、排泄物トレイに入れておきます。
3. もし猫がLavvieBotに関心を持たない場合、次のような方法を試してみてください。
 - 1) LavvieBotのドアを開けてSEPARATEボタンを押し、セパレーターを上げた後、排泄物トレイを取り外します
(p.11-12 LavvieBotのステータスランプと操作方法 参照)。
 - 2) 猫に排泄物トレイをトイレのように使わせませす。
 - 3) この状態で3日ほど使用してから、排泄物トレイを再度LavvieBotの中にセットします。



LavvieBotのステータスランプと操作方法



- 異常動作時のリセット
RESET
・LavvieBotにエラーが発生した場合、RESETボタンを長押しするとRESETランプが点灯し、LavvieBotのステータスが初期化されます(登録されたルーター情報などは初期化されません)。

-  WASTE
コンテナのステータス表示
・コンテナが排泄物でいっぱいになった場合、点灯します。

- STATUS
LavvieBotのステータス表示
・LavvieBotのステータスを教えてくれるランプです。

ステータスランプ	ステータス
緑色	猫または人がLavvieBotの近くにいることを知らせてくれます。
青色	猫が入ったことをLavvieBotが検知している状態です。
赤色	LavvieBotにエラーが発生した状態です。 ・RESET後にも、同じ症状が繰り返される場合、アフターサービスまでお問い合わせください。

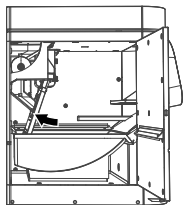
-  Wi-Fi・BLE
Wi-Fi / BLE
・Wi-Fiを通じてLavvieBotとアプリケーションが連動し、BLE(ブルートゥース)を通じてLavvieBotの登録およびファームウェアのアップデートを行います。(2.4G周波数帯域のみ対応)

ボタン操作	ステータスランプ	ステータス
ボタンを押す	青色点滅	Wi-Fi ON後、接続待機中
	青色点灯	Wi-Fi接続中
ボタン長押し (2秒以上)	緑色点滅	BLE ON後、接続待機中
	緑色点灯	BLE接続中

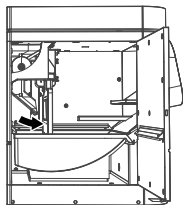
-  SEPARATE
内部分離清掃
・SEPARATEはLavvieBotの内部を掃除する時に使用するボタンです。
・トレイSEPARATE状態 - ボタンを短く押すと、SEPARATEランプが青色に点灯し、セパレーターが出入口の方に上がって止まります。この状態では、セパレーターを外さずに排泄物トレイを着脱することができます。
・セパレーターSEPARATE状態 - ボタンを2秒以上長押しすると、SEPARATEランプが赤色に点灯し、セパレーターが地面と垂直になった状態で止まります。この状態でセパレーター着脱できます。
・上記の動作中にSEPARATEボタンをもう一度押すと、セパレーターが停止します。

LavvieBotのステータスランプと操作方法

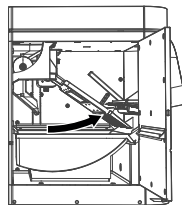
SEPARATE 状態



1. 基本状態



2. セパレーターSEPARATE状態



3. トレイSEPARATE状態



STORAGE

ストレージのステータス表示/砂の補充
・ストレージのステータス表示について

ステータスランプ	ステータス
青色点灯	ストレージに砂が充分です。
無灯	ストレージに砂が足りません。
赤色点滅	ストレージが空です。

・STORAGEボタンは砂を補充するためのボタンです。

ボタン操作	ステータスランプ	ステータス
ボタンを押す	青色点滅	砂の補充 ・排泄物トレイに砂が十分ある場合は作動しません。
ボタン長押し (4秒以上)	青色点滅	押している間、砂を強制的に補充します。 ・指を離すまで補充するのでご注意ください。 (最大量5kg)
トレイSEPARATE状態でRESETとSTORAGEを同時に長押しする	赤色/青色 順次点滅	ストレージにある砂をすべて排出 ・他のボタンを押すと、動作がキャンセルされます。



SCOOP

手動掃除
・SCOOPボタンを押すとランプが点滅し始め、セパレーターが作動して内部の排泄物をコンテナに捨ててくれます。掃除待機中にボタンを押すと、直ちに掃除を開始します。排泄物が十分に凝固されなかった場合、屑ができて熊手に汚染物が固まる恐れがありますので、十分に凝固されるよう時間をおいてください。
・上記の動作中にSCOOPボタンをもう一度押すと、セパレーターが停止します。



LITTER

砂の種類選択
・LITTERボタンを短く押すと、LavvieBotに使う砂の種類を選ぶことができます。
BENTONITEを選択するとベントナイトタイプの砂が使用でき、NATURALを選択するとおから、とうもろこしなど天然系の砂が使用できます。
・ボタンを長押しすると、現在、排泄物トレイに入っている砂の量を基準量として設定し、砂の量をそれ以上に保つように機能します。

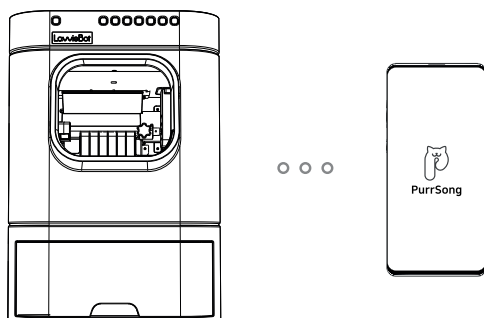


待機時間の表示
・WAIT TIMEの▼、▲ボタンでLavvieBotの掃除待機時間を設定できます。
猫がLavvieBotから離れた後、何分後に掃除するかを決めるボタンで、掃除待機時間はベントナイトの場合、10分をお勧めします。

LavvieBotをスマートフォンと連動させる

LavvieBotをスマートフォンと連動させるため、Android Google StoreまたはiOS App StoreからLavvieBot専用アプリケーション(PurrSong)をダウンロードしてください。

- 1.登録手続きを進めます。
- 2.LavvieBotを登録します。
 - 1)ログイン後、下のメインタブ  を選択します。
 - 2)上のIoTタブを選択し、「登録する」を選択します。
 - ・「場所タブ」を選択して、場所を登録した後、LavvieBotの登録ができるようになります。
 - 3)LavvieBotを選択した後、LavvieBotの上部カバーの下にある製品番号を入力します。
 - ・LavvieBot純正品の確認およびアフターサービスに関するお問い合わせ(p.2)参照
 - 4)アプリケーションの案内に従って、LavvieBotの登録および場所登録を完了します。
- 3.ルーターを登録します。
 - 1)登録したLavvieBotに表示される「ルーターを登録する」を選択します。
 - 2)LavvieBotの登録と同様に、アプリケーションの案内に従ってルーターを登録します。
 - ・LavvieBotは2.4Gの周波数帯域に対応します。(5G周波数帯域対応不可)
 - 3)ルーター登録が完了すると、緑色に点滅していたWi-Fi・BLEランプが青色に点滅してから点灯します。
- 4.最新の機能を保つためにファームウェアアップデートを行います。
 - 1)ファームウェアアップデートには二つの方法があります。
 - ①IoT画面の右上にあるアップデートボタン  を押してください。
 - ②IoT画面の右上にあるdetailsを押し、最新バージョンのファームウェアを選択してアップデートボタンを押してください。
 - ファームウェアのアップデートがない場合、アップデートボタンは表示されません。
 - 2)アプリケーションの案内に従ってアップデートを進んでください。
 - ・システムのエラーが生じる可能性があるため、アップデート中にスマートフォンの電源が切れないようにご注意ください。
- 5.LavvieBotを利用する猫を登録します。
 - 1)上の「猫タブ」を選択します。
 - 2)「登録する」を選択し、猫の情報を入力して登録を完了します。



PurrSongアプリケーションは、Google Store、iOS App Storeからダウンロードできます。

スマートフォンとLavvieBotの連動が完了しました。
アプリケーションの様々な機能とともにスマートなあなたのLavvieBot Lifeを応援します。

LavvieBotに砂を詰める

LavvieBotの設置が完了したら、排使用の砂を入れなければなりません。

LavvieBotは凝固型砂のみ使用できます。吸収型砂やシリカゲルなどは、LavvieBotに使用することができません。一部の天然素材の砂も適切でない可能性があります。LavvieBotには最大12リットルの砂をためておくことができます(排泄物トレイに5~5.5リットル、ストレージに6.5リットル)。

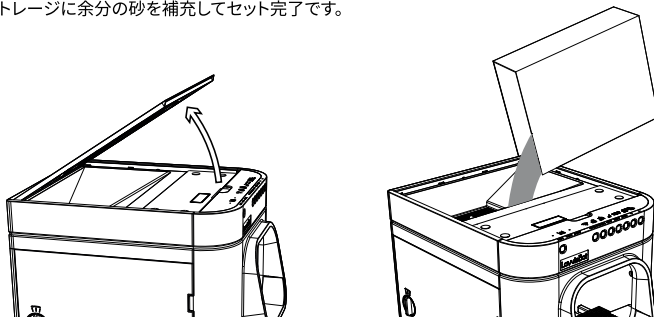
LavvieBotに砂を補充する方法は二つです。

重要

天然系の砂を初めて使用する時、ペントナイトの砂から天然系の砂に変えるときには必ず「2.排泄物トレイに直接砂を詰める」の方法で進めてください。

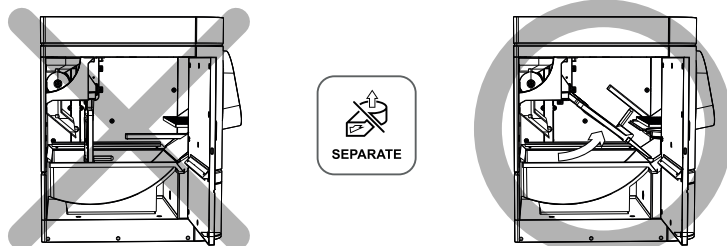
1.ストレージを利用して砂を詰める

- 1) ストレージのカバーを開け、砂をストレージに入れます。
- 2) SEPARATEステータスランプが消灯するまでボタンを長押ししたらセパレーターが動き基本状態になります。基本状態でSTORAGEボタンを押すと、設定しておいた基準量に合わせて砂補充を開始します。
- 3) 砂補充中であることを知らせる青いSTORAGEステータスランプの点滅が終わったら、砂を詰める作業は完了です。
- 4) 後はストレージに余分の砂を補充してセット完了です。

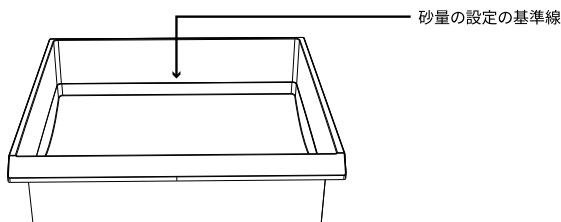


2.排泄物トレイに直接砂を詰める

- 1) 下の右の図のように、ドアを開けてセパレーターが上がっているか確認します。もし上がっていなかったらSEPARATEボタンを押して、排泄物トレイを抜き取れる状態にする必要があります。



- 2) 排泄物トレイを外側に出すと、裏側に表記された線を見ることができます。この線は、砂を平らに詰めた時の最大容量を示す表示であり、表示線に合わせて砂を補充して平らにした後、LITTERボタンを長押しすると、LavvieBotが維持する砂量の設定が完了します。

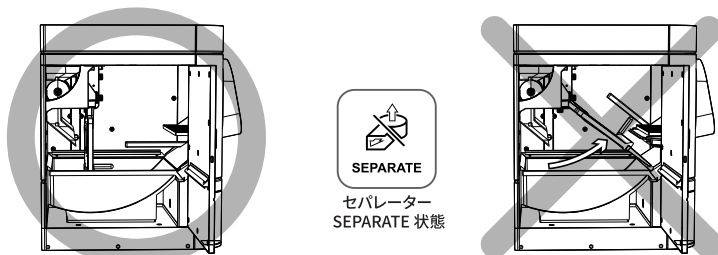


LavvieBotを掃除する

セパレーターの掃除

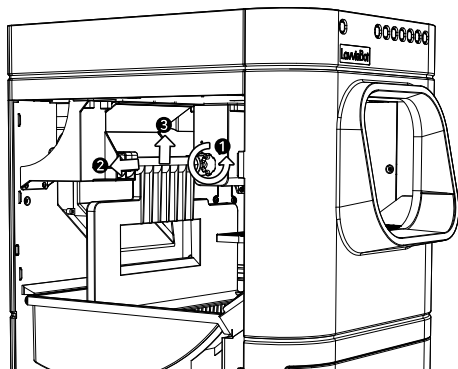
Lavviebotは内部の掃除が楽にできます。

1. SEPARATEボタンを2秒以上押してセパレーターが地面に垂直になるようにしてください。
2. セパレーターの位置を確認して電源プラグを抜いてください。



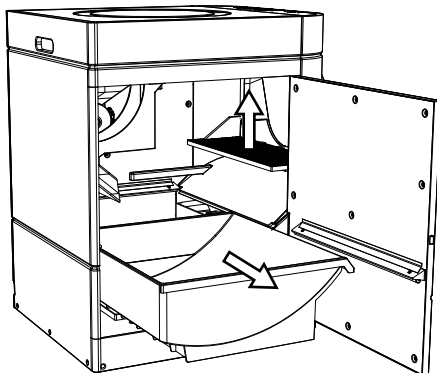
左側の図のようにセパレーターが地面に垂直になるようにしてください。

3. セパレーターの掃除の準備ができました。



カップリングハンドルを緩めてセパレーターを取り出します。

- ① 反時計回りに回してカップリングハンドルを緩めてください。
- ② 図のように固定スライドを開けてください。
- ③ 図のようにセパレーターを取り出してください。



排泄物トレイや足場を掃除するためにセパレーターを取り出した後、排泄物トレイと足場を図のように取り出してください。

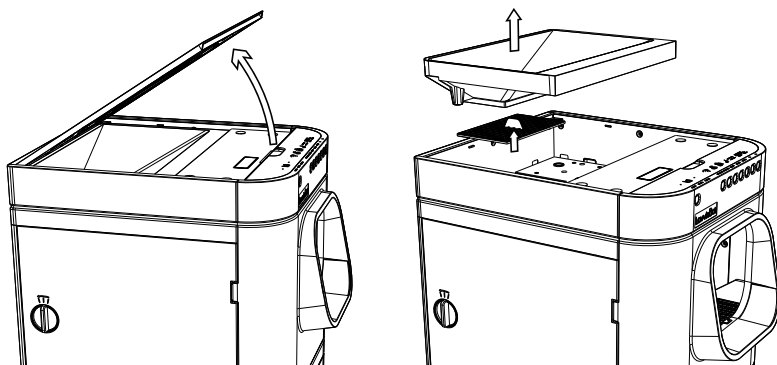
4. セパレーターの掃除が終わった後、再組立てするには下記の手順に従ってください。
 - 1) 排泄物トレイを元の位置に差し込んでください。
 - 2) セパレーターをマウンターに差し込んでください。
 - 3) カップリングハンドルを回してセパレーターを固定します。
 - 4) 足場を隙間に合わせて取り付けます。
 - 5) ドアを閉じてください。

LavvieBotを掃除する

ストレージの掃除

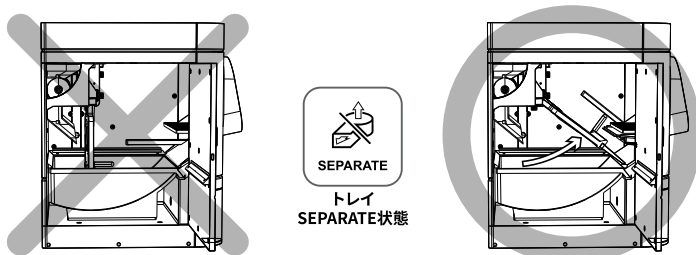
ストレージに砂が残っている場合は、掃除する前に砂を排泄物トレイからすべて取り除く必要があります。

- 1) トレイSEPARATE状態中に、RESETとSTORAGEを同時に長押しして、すべての砂をストレージから排泄物トレイに排出します。
- 2) もう一度SEPARATEボタンを押して基本状態に戻します。
- 3) 上部カバーを開き、ストレージを引き上げます。
- 4) ストレージを流水で洗浄し、完全に乾かしてから元に戻します。ストレージが傾いていないことを確認してください。これにより、重量センサーに水平に置くことができます。



排泄物トレイの掃除

排泄物トレイのみを掃除したい場合は、SEPARATEボタンを押してセパレーターを上げて、排泄物トレイを取り出します。排泄物トレイを元に戻すときは注意して正確に奥まで入れてください。



右図のようにセパレーターが上がって止まった状態でトレイを取り出してください。

内壁の掃除

LavvieBotの内壁を掃除する必要がある場合は、固く絞った湿らせた布で拭くようにしてください。冷蔵庫を掃除するようにほうきや掃除機で底を掃除します。引っかき傷を防ぐために柔らかいスポンジで拭いてください。

よくあるご質問

Q. 猫に下痢症があるとどうすればいいですか？

A. 下痢など水分の多い排泄物は固まるまで通常よりも時間がかかります。この場合、排泄物を十分に固めるために待機時間を長く設定する必要があります。

Q. LavvieBotの使用に猫の大きさや重さなど制限がありますか？

A. LavvieBotは1kg~7.5kgの猫に適した製品です。しかし、メインクーンなど大型猫の場合、大きさによって適さない可能性もあります。

Q. 足が短い猫や足に関節問題のある猫には出入口が高いと思います。

A. 砂や汚染物の飛散を防ぐためにLavvieBotの出入口は高く設計されています。関節問題のある猫を飼っていらっしゃる場合、出入口の前に猫用の階段やクッションを置いて関節の負担を減らしてください。

Q. 天然系の砂も使えますか？

A. はい。ただし、粒子の大きさが小さい天然系の砂を使用してください。

Q. 専用のビニール袋だけ使えますか？

A. 専用のビニール袋をお勧めしますが、大きさや形が合えばどんな袋でも使えます。大きさや形が合わない袋を使う場合、コンテナの排泄物量の測定が不正確になる可能性があります。

Q. 砂はどのぐらい入れますか？

A. LavvieBotは最大12Lの砂が入ります。
排泄物トレイには5-5.5L、ストレージには6.5Lの砂が入ります。

Q. LavvieBotの掃除中に猫が入り込むと、どうなりますか？

A. 掃除中に猫が入った場合、出入口の動き感知センサーが猫を感知し、セパレーターの位置を元に戻して安全事故を防ぎます。

Q. LavvieBotは数匹の猫を個別に区別することができますか？

A. 重さに700g以上の差がある場合、猫を区別することができます。現在、個別の猫を識別するためのペンダントの開発を進行しています。

Q. 砂の種類を変える場合、LavvieBotに入っている砂を全部捨てるべきですか？

A. 異なる砂を混ぜないでください。砂の種類を入れ替える場合、LavvieBotに残っている砂は捨ててください。

Q. 損傷したシリコンパーツは新しいシリコンパーツに張り替えるべきですか？

A. シリコンパーツのない状態で使用できます。新しいシリコンパーツの購入をご希望の方はカスタマーセンターへお問い合わせください。(別途の料金がかかります。)

よくあるご質問

Q. アプリケーションの場所とは何ですか？

A. 場所は猫とLavvieBotが位置した場所を意味します。アプリケーションに猫やLavvieBotを登録するためには場所の設定が必要です。

Q. 場所で確認できる情報には何がありますか？

A. 同じ場所では同じロケーションに登録された猫、LavvieBot、ユーザーの情報が確認できます。

Q. 場所の権限とは何ですか？

A. スーパーユーザーとユーザーに分けます。場所を作った人がスーパーユーザーとなり、場所の削除の権限を持ちます。猫やLavvieBotの登録や情報の変更、スーパーユーザーの委任することもできます。スーパーユーザー以外の一般ユーザーは参加者としての場所の情報だけにアクセスできます。

Q. 場所をどう分ければいいでしょうか？

A. 猫の生活環境によって場所を分けてください。例えば、2台のLavvieBotがあつて3匹の猫が区別なく2台のLavvieBotを使用する場合、全てのLavvieBotと猫は同じロケーションに登録してください。それぞれの猫が指定されたLavvieBotだけを分けて使用する場合、異なる場所に登録してください。

その他の注意事項

脱着部品（セパレーター、足場など）を指定通りに組み付けられていない場合は、製品が損傷することがあり、猫の安全に大きな脅威となることがありますので、必ず完全に組み付けられているかどうかを確認してからご使用ください。

ステータスランプが点灯されたにもかかわらず、必要な措置をしていない場合、製品が損傷することがありますので、必ずその度に必要な措置をしてください。

このほか、重要な安全情報と取り扱い情報はwww.lavviebot.comを参照してください。この情報を熟知及び履行せずに発生した故障については、当社の保証範囲を超えることになります。



電気機器の製品情報表示

- ・製品名: スマート自動猫トイレ
- ・モデル名: LavvieBot S
- ・入力電圧: DC 12V===5A
- ・使用適正温度: 10°C ~ 35°C
- ・使用場所: 家庭用(屋内用)
- ・製造元: 株式会社PurrSong
- ・製造年月: 別途表記
- ・RF SPEC.

1. Bluetooth

- Frequency : 2 402 ~ 2 480 MHz
- Version : Bluetooth Low Energy 4.1
- Channel : 0~39 Channel
- Maximum Power
- # Class 2 : 2.8 mW (4 dBm) ~ 0.25 mW (-6 dBm)
- Maximum Bandwidth : 2MHz
- Technology : FHSS

2. Wi-Fi

- Protocol : IEEE 802. 11b/g/n_HT20/n_HT40 Supported
- Frequency : 2 412 ~ 2 462 MHz (802.11b/g/n_HT20)
2 422 ~ 2 452 MHz (802.11n_HT40)
- Technology : DSSS (802.11b),
OFDM (802.11g/n_HT20/n_HT40)
- Min 17.5 dBm / Typical 18.5 dBm / Max 20 dBm

・ Designed by PurrSong, Inc.



005-102477
211-171102



Tested To Comply
With FCC Standards
FOR HOME OR OFFICE USE

FCC ID : 2AWFPLAV2
IC : 26107-LAV2

Contains FCC ID : 2AC7Z-ESPWR00M32D
IC : 21098-ESPWR00M32D